



2019年11月19日

各位

会社名 株式会社日本製鋼所
代表者名 代表取締役社長 宮内 直孝
(コード番号:5631 東証第1部)
問合わせ先 総務部長 程田 厚哉
(電話:03-5745-2001)

連結子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)の方針に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の100%子会社であるニチュマシナリー株式会社(以下、「ニチュマシナリー」)を2020年7月1日付で吸収合併する方針を決定いたしましたので、お知らせいたします。本合併は、当社の100%子会社を対象とする吸収合併であることから、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

なお、本開示は方針の決定に関するお知らせであり、正式に合併を決定する際には改めて開示を予定しております。

記

1. 合併の目的

ニチュマシナリーは1960年代から樹脂フィルム・シート等の生産ライン向けに巻取機を製造・販売し、国内外に事業を展開してまいりました。当社は、フィルム・シート製造装置の事業拡大に向け、2019年11月1日付でニチュマシナリーの株式を取得し、同社を当社100%出資の連結子会社としております。

今般、更なる事業の拡大に向け、当社の経営資源の活用による経営の合理化・効率化および生産性向上を図るとともに、経営資源の最適配置によって販売・サービス体制を強化することを目的として、本合併を行うことといたしました。

2. 合併の要旨

(1) 日程

合併決議取締役会	:2020年4月(予定)
合併契約締結	:2020年4月(予定)
合併期日(効力発生日)	:2020年7月1日(予定)

※本合併は、当社においては会社法第796条2項に規定する簡易合併であり、ニチュマシナリーにおいては会社法第784条第1項に規定する略式合併であるため、それぞれの株主総会による承認は省略いたします。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とし、ニチュマシナリーを消滅会社とする吸収合併です。

(3) 合併に係る割当ての内容

本合併による株式その他の金銭等の割当てはありません。

(4) 合併に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事者の概要(2019年11月1日現在)

	存続会社	消滅会社
(1)商号	株式会社日本製鋼所	ニチュマシナリー株式会社
(2)本店所在地	東京都品川区大崎一丁目 11 番1号	滋賀県近江八幡市安土町西老蘇 8番地1
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 宮内直孝	代表取締役社長 重野由行
(4)事業内容	各種樹脂製造・加工機械、射出成形機、鉄鋼製品等の製造・販売ほか	各種巻出機・巻取機の製造、販売、部品販売、保守サービス
(5)資本金	19,737 百万円	40 百万円
(6)設立年月日	1950 年 12 月 11 日	1999 年 2 月 26 日
(7)発行済株式総数	74,332,356 株	800 株
(8)決算期	3月 31 日	3月 31 日
(9)大株主および持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 11.51% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 9.25% 大樹生命保険株式会社 3.85% 株式会社三井住友銀行 2.99% 三井住友信託銀行株式会社 2.22% (2019年9月30日現在)	株式会社日本製鋼所 100%
(10)直前事業年度の財政状態および経営成績		
	2019年3月期(連結)	2019年3月期(単体)
純資産	129,827 百万円	607 百万円
総資産	305,471 百万円	1,811 百万円
1株当たり純資産	1,746.91 円	759,655.57 円
売上高	220,153 百万円	2,558 百万円
営業利益	24,290 百万円	71 百万円
経常利益	27,925 百万円	74 百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	19,966 百万円	49 百万円
1株当たり当期純利益	271.69 円	61,841.37 円

(注)持株比率は、発行済株式総数から自己株式(803,120株)を控除して計算しております。

4. 合併後の状況

本合併による、当社の名称、所在地、代表者、事業内容、資本金、決算期の変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併による連結および個別の損益に与える影響は、現在精査中であり、重要な影響を及ぼすことが明らかとなった場合には速やかに公表いたします。

以上